

脳血管疾患

所属 _____

氏名 _____

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題1 正しいのはどれ？

- ①脳血管疾患は，大きく分けると脳出血と脳梗塞の2種類に分類できる。
- ②クモ膜下出血は，硬膜の下の部分から出血する。
- ③脳血管疾患の症状で，上肢が右麻痺の場合は下肢は左麻痺である。
- ④脳梗塞の症状は，手足のしびれ，足がもつれる，手足に力が入らない，ろれつが回らない，言葉が出てこないなどがある。

MEMO

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題2 誤りはどれ？

- ①顔がゆがんだり，急に箸が持てなくなったり，言葉がもつれたりしても，受診する必要はない。
- ②クモ膜下出血の場合は強烈な頭痛を訴えるので，そのような症状の時は，速やかに救急車を呼ぶ。
- ③急に意識がなくなり，片側の手足の力が入らなくなったら，脳血管疾患の発症を疑い，速やかに救急車を呼ぶ。
- ④手足の力がなくなったが，声をかけると返事はするので，水を飲ませた。
- ⑤障害の部位によっては，両上下肢がすべて脱力する麻痺を起こすこともある。

MEMO

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題3 脳梗塞について正しいのはどれ？

- ①水分はたくさん飲むとトイレが近くなるので食事の時のコップ1杯だけにしている。
- ②医師から指示された薬の量が多くて辛そうなので、半分しか飲ませていない。
- ③毎日の水分は体重1kgあたり30ml以上を目指して、飲めるように工夫している。
- ④甘いお菓子が大好きなので、気にせずたくさん食べていただいている。
- ⑤医師から処方された薬は、指示通りきちんと内服していただいている。

日総研介護人財

MEMO

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題4 正しいのはどれ？

- ①心房細動（af）という不整脈がある場合には、脳梗塞になりやすい。
- ②生活習慣が脳梗塞の原因として、最も有力である。
- ③高齢者の入浴前後に血圧が変動しやすく、脳血管疾患を生じやすいので浴室と脱衣所の温度差を大きくすることが望ましい。
- ④脳梗塞による片麻痺の方の場合には、健側の口腔内が汚れやすい。

MEMO

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題5 誤りはどれ？

- ①脳血管疾患の検査は、超音波検査が有効である。
- ②脳血管疾患の後遺症である拘縮で、介護施設で圧倒的に多いタイプは、筋性拘縮と神経性拘縮である。
- ③拘縮ケアの基本は、重力を受ける面を狭くして、負担を減らす方法である。
- ④首の拘縮が強く、首が反り返っている人に対して、仰臥位の時に首と枕の間に隙間があると拘縮が悪化するので、隙間ができないように肩の奥まで枕を差し込んで隙間をつくらない方がよい。

MEMO

高齢者に多い疾患－脳血管疾患

問題6 事例問題

利用者Cさん（85歳、男性、要介護2）が、デイサービスの昼食を食べている途中で、急に持っていた箸を落とし、右腕がだらんとなり力が入らなくなった。会話はできるが、うまくろれつが回っていない。しかし5分もしないうちに右腕の動きもよくなり、会話もスムーズになってきた。脳卒中の既往歴はないが、1週間前にも同じような症状があった。

デイサービスの介護職員として、どのような対応をすればよいか？

MEMO
